

令和2（2020）年度 文部科学省科学研究費 採択者一覧（研究代表者）

研究種目	学部	研究代表者名 職名	研究課題名
基盤研究（B）	社会福祉	水川 喜文 教授	ダイバーシティにおけるワークプレイス研究ー多様性の中で、共に働くこと
基盤研究（C）	文	松浦 年男 教授	天草諸方言の形態音韻現象に関する基礎的研究ー方言類型論の構築を目指して
	社会福祉	田中 耕一郎 教授	重度知的障害者に対する「ケアの分配」をめぐる規範的研究
	社会福祉	宮崎 靖士 教授	柳田国男の表現構造がもつ現代的意義の発掘一言語観・文章構成・同時代状況への関与ー
	文	蓑内 豊 教授	指導者と選手をつなぐ指導システムの構築：心理的アプローチに基づくスキル修正の活用
	文	中地 美枝 准教授	社会主義人口論と家族計画運動をめぐる世界史：1974年の世界人口会議を中心に
	社会福祉	中田 知生 准教授	過疎地域における集落支援のコミュニティ・ガバナンスと資源の変化：方法論を中心に
	社会福祉	中村 和彦 教授	人のレジリエンスを促進するコミュニティ要因の実証研究ー国際地域比較調査を通してー
	社会福祉	眞嶋 良全 教授	偽ニュース：誰が信じ、広めるのか？
	経済	佐藤 友暁 教授	ウェーブパイプライン化ASIC-FPGA協調設計による機械学習IPSの開発
	社会福祉	永井 順子 教授	精神保健ソーシャルワークの効果的展開のための諸条件の検討:北海道の歴史から
	社会福祉	中田 龍三郎 専任講師	社会的つながりをもたらす共食：共食が社会性に与える影響に関する実験的研究
若手研究	社会福祉	松岡 是伸 准教授	現代日本における生活困窮対策のスティグマと抵抗の実態に関する調査研究
	経済	多鹿 智哉 専任講師	大人数による多数決の効率性に対する批判的検討
	文	永井 暁行 助教	ピアサポート活動への参加による学生の発達過程ー1年間の縦断調査による検討ー
	経済	南 ホチョル 専任講師	企業間信用の財務的保険機能の検証とM&A前後の企業間信用の決定要因における分析
	経済	鎌田 直矢 専任講師	小売企業における在庫リーネネスと企業業績の関係に関する実証的研究
	経済	星野 宏司 教授	アルペンスキー競技におけるGNSS運動計測データの活用に関する研究
研究活動 スタート支援	文	寺林 暁良 専任講師	岩木川河川敷における環境ガバナンスのダイナミズムに関する研究
大学 代表者 計 19件			

基盤研究（C）	短大	竹村 雅史 教授	多読と自己決定理論の関係性を探る—スマホ・アプリによる多読読書記録手帳の構築—
	短大	藤原 里佐 教授	知的障害者とその家族の高齢期—「地域生活」の多義性と入所施設をめぐる研究
	短大	コッター マ シュー 専任講師	Improving Awareness and Understanding of Ainu via Online Resources
	短大	森越 京子 教授	国際リゾート地ニセコにおける外国人ワーキング・ホリデー・メーカーの生活と労働 （3年計画の1年目）
短大部 代表者 計 4件			

科研費 研究代表者 合計 23件
--

【期間延長】

基盤研究（C）	経済	浦野 真理子 教授	インドネシアのアブラヤシ農園開発における自発的土地取引と貧困解決
---------	----	--------------	----------------------------------

挑戦的研究 (萌芽)	経済	竹田 恒規 専任講師	津波被災地における高台移転事業の実証的研究：行政法学および民法学の観点から
---------------	----	---------------	---------------------------------------

若手研究(B)	経済	野原 克仁 准教授	旅行者の意思決定構造と混雑を考慮した観光便益の推計
---------	----	--------------	---------------------------

令和2（2020）年度 文部科学省科学研究費 採択者一覧（研究分担者）

研究種目		研究分担者名 職名	研究課題名
基盤研究（A）	文	松 浦 年 男 教授	消滅危機方言のプロソディーに関する実証的・理論的研究と音声データベースの構築 （研究代表者 大学共同利用機関法人人間文化研究機構国立国語研究所 理論・対照研究領域 窪園 晴夫 教授）
	社会 福祉	大 友 秀 治 准教授	子どもの課題スクリーニングから支援・効果まで循環するシステム構築 （研究代表者 大阪府立大学 人間社会学研究科 山野 則子 教授）
	文	寺 林 暁 良 専任講師	多層的で動的なプロセスとしてのコミュニティ：実践論的アプローチによる研究 （研究代表者 北海道大学 文学研究院 宮内 泰介 教授）
基盤研究（B）	文	松 浦 年 男 教授	比較言語学的方法による日本語・琉球諸語方言の祖語の再建および系統樹の構築 （研究代表者 一橋大学 大学院社会学研究科 五十嵐 陽介 准教授）
	経済	長 屋 幸 世 教授	民事紛争処理手続きにおける情報の利用と保護の両立 （研究代表者 成城大学 法学部 町村 泰貴 教授）
	経済	金 子 大 輔 教授	教育実践研究と教授・学習支援システム研究とのマッチングプラットフォームの開発 （研究代表者 千葉工業大学 情報科学部 國宗 永佳 教授）
	文	松 浦 年 男 教授	推論過程の言語化における地域語のダイナミクスに関する研究：九州方言を中心に （研究代表者 立命館大学 言語教育情報研究科 中田 節子 教授）
	社会 福祉	横 山 穰 教授	高齢多死社会日本におけるウェルビーイングとウェルダイングの臨床社会学的研究 （研究代表者 北海道大学 文学研究院 櫻井 義秀 教授）
	経済	金 子 大 輔 教授	学習履歴データを活用したOER改善手法の開発と学習支援ポータルサイトの構築 （研究代表者 北海道大学 情報基盤センター 重田 勝介 准教授）
基盤研究（C）	社会 福祉	田 澤 安 弘 教授	治療的アセスメント短縮版の開発と適用に関する実証的研究 ―複数施設における効果検証 （研究代表者 札幌学院大学 人文学部 宮崎 友香 准教授）
	経済	古 谷 次 郎 教授	将来を見据えた小学校プログラミング教育のコンピテンシー構築に向けて （研究代表者 尚美学園大学 芸術情報学部 恩田 憲一 教授）
	経済	諸 岡 卓 真 准教授	事例研究と連携させた1970年代以降の日本現代ミステリ史の構築 （研究代表者 北海道大学 文学研究科 押野 武志 教授）
	経済	楠 木 敦 専任講師	一般均衡理論導入史における米田庄太郎：京都大学所蔵「米田文庫」を手がかりに （研究代表者 東北工業大学 ライフデザイン学部 金井 辰郎 教授）
	社会 福祉	眞 嶋 良 全 教授	擬人化が科学的説明文の理解課程に及ぼす影響の検討 （研究代表者 愛知淑徳大学 人間情報学部 中村 紘子 助教）
	文	松 浦 年 男 教授	A crosslinguistic study of prosody of particles: Japanese and Bantu languages （研究代表者 国際基督教大学 教養学部 李 勝勲 准教授）
	社会 福祉	林 健太郎 専任講師	生活保護不正受給の認定のあり方と防止施策の研究―福祉事務所の実態を基に― （研究代表者 立正大学 社会福祉学部 池谷 秀登 教授）

	経済	金子大輔 教授	事例の分析に基づくプログラミング教育のための知見マップの構築 （研究代表者 明海大学 総合教育センター 山本 樹 講師）
	経済	金子大輔 教授	情報社会におけるウェルビーイングを目標とした情報モラル教育の手法の開発 （研究代表者 金城学院大学 国際情報学部 長谷川 元洋 教授）
大学分担金 計 18件			

基盤研究（B）	短大	コッター マシュー 専任講師	バーチャルエクスチェンジにおける英語と他文化理解向上 （研究代表者 法政大学 情報メディア教育研究センター HAGLEY ERIC 研究員）
	短大	森 越 京 子 教授	観光とコミュニケーションに関わるコンピテンシー評価指標の開発 （研究代表者 成蹊大学 経営学部 藤田 玲子 教授）
	短大	田 中 直 子 准教授	観光とコミュニケーションに関わるコンピテンシー評価指標の開発 （研究代表者 成蹊大学 経営学部 藤田 玲子 教授）
基盤研究（C）	短大	藤 原 里 佐 教授	成人期障害者におけるQOLの規定要因－親の高齢期から「親亡き後」への移行プロセス （研究代表者 佛教大学 社会福祉学部 田中 智子 准教授）
	短大	風 戸 真 理 准教授	モンゴル高原地域における生業生産物の商品化に関する比較研究 （研究代表者 鹿児島大学 法文教育学域法文学系 尾崎 孝宏 准教授）
挑戦的研究 （開拓）	短大	藤 木 晶 子 専任講師	先天全盲選手の運動イメージ生成スキルに関する全国調査と運動指導法の開発 （研究代表者 常葉大学 教育学部 百瀬 容美子 准教授）
短大部分担金 計 6件			

科研費 研究分担者 合計 24件			
------------------	--	--	--